

2-5

電柱に邪魔されない
・地震時にも安全な歩道

『無電柱化率』

平成17年度
達成状況の報告

平成18年度
事業計画

安全で快適な走行環境

安全で快適な歩行環境

地域間および港湾・空港との連携

計画 Plan 平成17年度成果目標

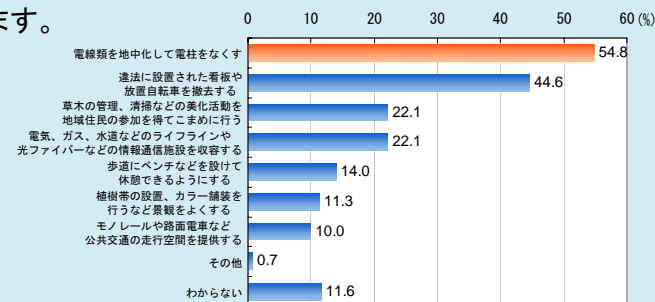
()は無電柱化整備延長

実績値H16	13.8 %
目標値H17	0.9 %向上 (+2.7km) (14.7 %) (45.2km)

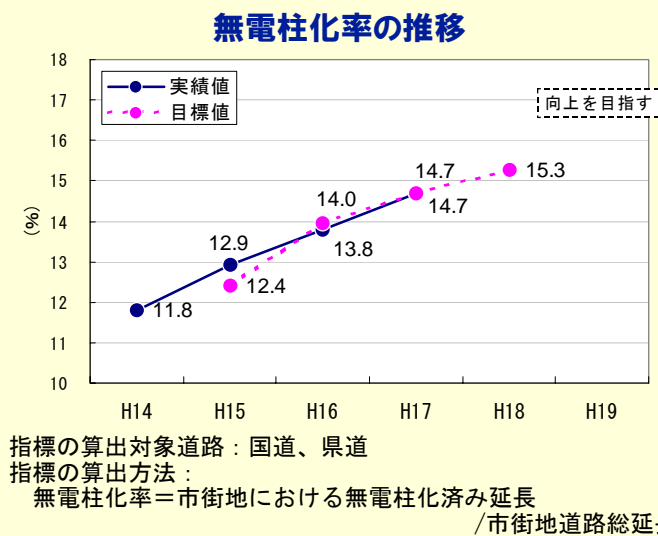
- 市街地における電線類の地中化を進めます。
- 無電柱化率の0.9%向上を目指します。

現状と課題 市街地における電線類地中化の要望に応える

●道路空間を快適に利用するために「電線類地中化」が重要と考えられており、使いやすさと良好な景観形成に向けて無電柱化を進める必要があります。



図：道路空間の快適な利用において重要と考える項目(複数回答可)
出典：H13道路に関する世論調査 (内閣府)



実施 Do 平成17年度の取り組み 市街地の電線類地中化に取り組みました

- 水戸市東台をはじめとして、5箇所・計2.7kmの電線類地中化を実施しました。

表：電線類地中化整備状況(H17)

路線名	区間	無電柱化計画延長(km)	無電柱化実施延長(km)	H17実施状況
一般国道50号	水戸市笠原町	0.20	0.20	○
一般国道51号	水戸市東台	0.79	0.79	○
一般国道51号	鹿嶋市宮中	0.75	0.75	○
(一)石岡停車場線	石岡市府中	0.50	0.50	○
(一)潮来佐原線	潮来市あやめ町	0.46	0.46	○
合計		2.70	2.70	100%

事例【一般国道50号水戸市東台】



図：電線類地中化箇所(H17)

計画 Plan 平成18年度成果目標

- 平成18年度は下記をはじめとする電線類地中化により、平成17年度の14.7%から、0.6%(+1.8km)の向上を目指します。

()は無電柱化整備延長

実績値H17	14.7 % (45.2km)
目標値H18	0.6 %向上 (+1.8km) (15.3 %) (47.0km)
目標値H19	向上を目指す

平成18年度の無電柱化率向上に 寄与する主な道路施策・事業

路線名	区間	H18計画無電柱化延長(km)
一般国道6号	水戸市酒門町	0.51
一般国道50号	桜川市岩瀬	0.81
一般国道355号	石岡市国府	0.17
(主)取手東線	取手市取手	0.20
(一)大洗公園線	大洗町磯浜町	0.08
合計		1.77

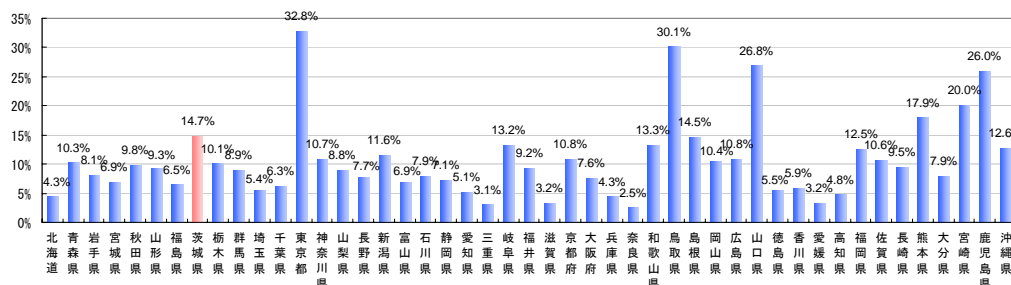


図：電線類地中化箇所(H18)

評価 Check 平成17年度の達成状況

- 平成17年度は0.9%の向上となり、目標を達成しました。
- 毎年着実に指標は向上し、国内平均の11%を上回っていますが、依然として10%台の水準にとどまっています。

目標値H17	0.9 %向上 (+2.7km) (14.7 %) (45.2km)
実績値H17	14.7 %
達成状況	目標達成



図：都道府県別の無電柱化率

出典：国土交通省道路行政の業績計画書2006

反映 Action

依然として、10%台の整備水準
電柱に邪魔されず歩くことができ、景観に優れ、地震時にも安全な電柱のない歩道を目指し、現在進めている事業を継続していきます。